

人物でみる

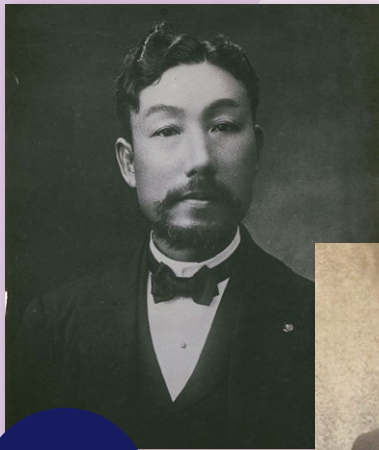
法政大学と韓国・朝鮮

[会期] 2026年10月20日(火)～2027年4月28日(水)(予定)

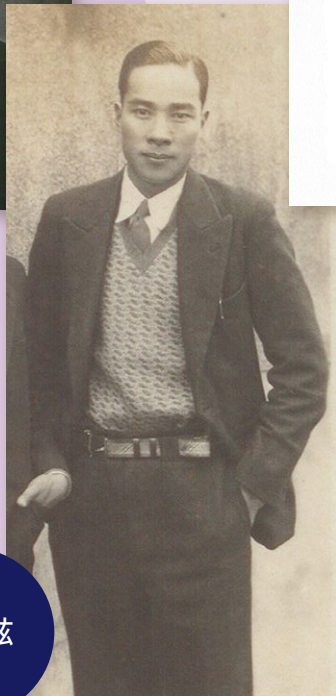
[会場] HOSEIミュージアム・コア(九段北校舎1階)

入場無料・予約不要

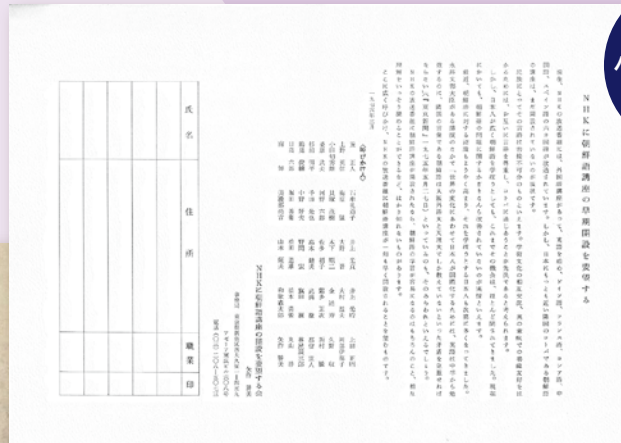
日本に一番近い隣国である韓国・北朝鮮。そこを研究対象とした教員、朝鮮半島からの留学生、在日コリアンなど、本学とも歴史的に深い関係があります。本展示ではその一端を、梅謙次郎(法政大学総理)、尹昌鉉(飛行家)、尹學準(密航後に本学学生・教員)、小田切秀雄(文学研究者)、深沢夏衣(帰化した在日作家)など、ゆかりの人物を通して考えます。知られざる側面も含めて、時代の姿を多面的に描ければと思います。



梅謙次郎

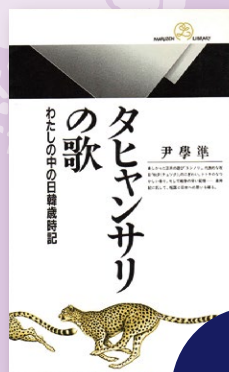


尹昌鉉



小田切秀雄

NHKに朝鮮語講座の開設を要望する会
署名用紙



尹學準



深沢夏衣

[主催] HOSEIミュージアム

[企画] 法政大学国際文化学部 高柳俊男ゼミ

以下の日は、企画を担当したゼミ生が会場に詰めている予定です。時間帯はウェブサイトでご確認ください。

①10月29日(木)、②11月28日(土)、③12月12日(土)

